



東京税関管内貿易概況（令和5年10月分）速報

令和5年10月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が7.0%減となり、8カ月連続の減少となった。輸入は、同8.0%減となり、7カ月連続の減少となった。

その結果、差引額は、13,510億円の輸入超過となった（193カ月連続）。

東京港
 輸出は4カ月連続の減少、輸入は5カ月連続の減少
 輸出は、半導体等製造装置、農業用機械及び化粧品類等が減少
 輸入は、I C、衣類・同附属品及び魚介類・同調製品等が減少

成田空港
 輸出は8カ月連続の減少、輸入は8カ月連続の減少
 輸出は、医薬品、科学光学機器及び電気回路等の機器等が減少
 輸入は、医薬品、電算機類及び白金族の金属等が減少

羽田空港
 輸出は9カ月連続の増加、輸入は8カ月連続の増加
 輸出は、再輸出品、医薬品及び化粧品類等が増加
 輸入は、バッグ類、科学光学機器及び衣類・同附属品等が増加

（単位：億円）

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	20,287	▲7.0%	22.2%	33,798	▲8.0%	34.5%	▲13,510
東京港	7,050	▲5.3%	7.7%	13,303	▲5.9%	13.6%	▲6,253
成田空港	12,711	▲8.2%	13.9%	18,969	▲9.2%	19.3%	▲6,258
羽田空港	344	20.0%	0.4%	745	5.7%	0.8%	▲401
全国	91,471	1.6%	100.0%	98,096	▲12.5%	100.0%	▲6,625
為替レート：税関長公示レートの平均値 令和5年10月分		米ドル換算	148.88円/米ドル	前年同月：145.09円/米ドルと比べ2.6%の円安			

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
 羽田空港（羽田税関支署）、
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
 2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
 3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo//>

●東京税関管内 令和5年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	1,264	-21.6	6.2
主要品目2	科学光学機器	887	-24.4	4.4
主要品目3	IC	693	4.3	3.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	半導体等製造装置	1,264	-21.6	6.2	台湾
減少2位	科学光学機器	887	-24.4	4.4	台湾
減少3位	医薬品	311	-42.2	1.5	スイス
増加1位	電算機類の部分品	435	11.8	2.1	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,900	6か月連続の減少	-9.0	医薬品
対E U(注3)	2,167	2か月連続の増加	5.3	有機化合物
対アジア	12,355	8か月連続の減少	-8.5	
対中国(注4)	6,158	2か月連続の増加	2.3	半導体等製造装置
対ASEAN(注5)	2,932	7か月連続の減少	-16.5	電気回路等の機器

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	通信機	4,909	35.0	14.5
主要品目2	医薬品	3,105	-34.0	9.2
主要品目3	IC	2,393	-20.5	7.1

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	医薬品	3,105	-34.0	9.2	ベルギー
減少2位	電算機類	1,569	-29.2	4.6	中国
減少3位	IC	2,393	-20.5	7.1	台湾
増加1位	通信機	4,909	35.0	14.5	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	4,385	4か月連続の減少	-15.1	医薬品	-486
対E U(注3)	5,829	2か月連続の減少	-10.1	医薬品	-3,663
対アジア	19,415	7か月連続の減少	-6.2		-7,059
対中国(注4)	11,166	6か月ぶりに増加	2.2	通信機	-5,008
対ASEAN(注5)	4,798	4か月連続の減少	-9.8	通信機	-1,865

●東京港 令和5年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	自動車の部分品	351	5.3	5.0
主要品目2	電算機類の部分品	319	10.7	4.5
主要品目3	プラスチック	309	-6.1	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	半導体等製造装置	292	-50.9	4.1	台湾
減少2位	農業用機械	150	-31.7	2.1	米国
減少3位	化粧品類	151	-26.2	2.1	中国
増加1位	電算機類の部分品	319	10.7	4.5	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,828	2か月連続の増加	3.6	半導体等製造装置
対E U(注3)	848	2か月連続の増加	4.5	農業用機械
対アジア	3,566	8か月連続の減少	-15.4	
対中国(注4)	1,642	12か月連続の減少	-14.5	電気回路等の機器
対ASEAN(注5)	1,084	4か月連続の減少	-10.4	自動車の部分品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	衣類・同附属品	1,156	-10.9	8.7
主要品目2	電算機類	664	-7.4	5.0
主要品目3	肉類・同調製品	532	-8.1	4.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	IC	299	-35.4	2.3	台湾
減少2位	衣類・同附属品	1,156	-10.9	8.7	中国
減少3位	魚介類・同調製品	508	-14.3	3.8	チリ
増加1位	原動機	269	46.7	2.0	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,281	5か月連続の減少	-7.5	肉類・同調製品	547
対E U(注3)	1,601	2か月ぶりに増加	3.1	原動機	-753
対アジア	9,182	5か月連続の減少	-8.3		-5,616
対中国(注4)	5,248	2か月ぶりに減少	-9.3	衣類・同附属品	-3,606
対ASEAN(注5)	2,653	4か月連続の減少	-2.3	はき物	-1,569

●成田空港 令和5年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	966	-4.4	7.6
主要品目2	科学光学機器	675	-27.2	5.3
主要品目3	IC	593	3.7	4.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	医薬品	204	-55.7	1.6	スイス
減少2位	科学光学機器	675	-27.2	5.3	台湾
減少3位	電気回路等の機器	364	-17.8	2.9	ベトナム
増加1位	映像記録・再生機器	224	21.3	1.8	オランダ

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,998	10ヵ月連続の減少	-18.6	医薬品
対EU(注3)	1,274	2ヵ月連続の増加	5.4	半導体等製造装置
対アジア	8,394	7ヵ月連続の減少	-5.8	半導体等製造装置
対中国(注4)	4,334	2ヵ月連続の増加	10.3	
対ASEAN(注5)	1,720	10ヵ月連続の減少	-20.9	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	通信機	4,614	39.3	24.3
主要品目2	医薬品	2,814	-37.0	14.8
主要品目3	IC	2,061	-17.6	10.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	医薬品	2,814	-37.0	14.8	ベルギー
減少2位	電算機類	861	-41.3	4.5	中国
減少3位	白金族の金属	575	-50.7	3.0	南アフリカ共和国
増加1位	通信機	4,614	39.3	24.3	中国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	2,975	4ヵ月連続の減少	-12.8	医薬品	-977
対EU(注3)	3,826	2ヵ月連続の減少	-18.6	医薬品	-2,552
対アジア	9,709	8ヵ月連続の減少	-2.9	通信機	-1,315
対中国(注4)	5,665	8ヵ月ぶりに増加	16.2		-1,331
対ASEAN(注5)	1,917	2ヵ月ぶりに減少	-14.8		通信機

●羽田空港 令和5年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	再輸出品	229	38.0	66.6
主要品目2	医薬品	31	65.1	9.0
主要品目3	科学光学機器	25	-24.6	7.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	再輸出品	229	38.0	66.6	シンガポール
増加2位	医薬品	31	65.1	9.0	ドイツ
増加3位	化粧品類	2	10.9倍	0.6	中国
減少1位	科学光学機器	25	-24.6	7.3	アイルランド

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	67	9ヵ月連続の増加	22.8	再輸出品
対EU(注3)	37	4ヵ月連続の増加	41.1	医薬品
対アジア	233	31ヵ月連続の増加	20.8	再輸出品
対中国(注4)	131	32ヵ月連続の増加	2.9	
対ASEAN(注5)	81	3ヵ月連続の増加	44.5	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	バッグ類	133	79.2	17.8
主要品目2	科学光学機器	125	80.7	16.8
主要品目3	医薬品	70	84.1	9.5

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	バッグ類	133	79.2	17.8	イタリア
増加2位	科学光学機器	125	80.7	16.8	タイ
増加3位	衣類・同附属品	62	166.6	8.3	イタリア
減少1位	航空機類	7	-97.5	0.9	米国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	102	8ヵ月ぶりに減少	-69.6	航空機類	-36
対EU(注3)	397	6ヵ月連続の増加	77.3	バッグ類	-360
対アジア	149	17ヵ月連続の増加	76.9	通信機	84
対中国(注4)	37	9ヵ月連続の増加	882.4		94
対ASEAN(注5)	104	17ヵ月連続の増加	40.9		科学光学機器

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。